

事業番号	05 07 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）					<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	母子保健対策推進事業	部局	健康福祉部	課・室	疾病・感染症対策課					
		実施期間	S40 ～	E-mail	shippei-kansen @ pref.nagano.lg.jp					

1 現状と課題

- ・妊娠・出産期から子育て期にわたる一貫した切れ目ない支援が求められているなかで、母子保健事業の実施主体である市町村では、事業の取組状況の差、小規模町村における人材育成機会の不足等により、県内の均てん化が図られていない。
- ・少子化や母親の出産時年齢の上昇（35歳以上が全出生の3割）等の状況下で、不妊について心配したことがある夫婦の割合が39.2%（2021年）と増加傾向にある。
- ・周産期医療の分娩取扱施設の減少、小児初期救急を担う小児科医不足等により、医療機関や勤務医の負担が大きい。

2 事業目的

- ・県内のどこに居住しても質の高い母子保健サービスを受けることができるよう、市町村や専門機関との連携・協働による妊娠・出産から子育てまで一貫した支援体制を構築
- ・男女の希望する妊娠出産に向けた、プレコンセプションケア及び不妊・不育症等の支援対策の充実
（プレコンセプションケア：男女ともに現在の健康状態を把握し、将来の妊娠やからだの変化に備えて自分たちの健康に向き合うこと）
- ・限りある医療の適正配置により、安心・安全な周産期及び小児の医療体制を維持・確保

3 事業目的を達成するための取組

- ①県内の母子保健サービスの均てん化への支援
- ・未熟児養育医療費等給付事業に係る執行見込に基づく増
 - ・事業費確定のため、令和6年度事業確定に伴う国庫返還金を計上
 - ※その他の事業は当初予算のとおり
- ②希望する妊娠に向けた支援
- ・事業費確定のため、令和6年度事業確定に伴う国庫返還金を計上
 - ※その他の事業は当初予算のとおり
- ③周産期医療・小児医療提供体制の維持
- ・事業費確定のため、令和6年度事業確定に伴う国庫返還金を計上
 - ※その他の事業は当初予算及び11月補正のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度	R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	1か月児健診を実施する市町村数	数	—	5	↗	46	↗	77		信州母子保健推進センターが行う市町村支援の成果として、1か月児健診の実施市町村数の8割増加を目指す
②	不妊・不育専門相談センターの相談件数	件	354	370	↗	294	↘	407		相談事業の情報発信等により、前年度以上の相談件数の増加を目指す
③	小児救急電話相談（＃8000）の相談件数	件	10,634	15,050	↗	14,920	↘	15,838		相談事業の情報発信等により、前年度以上の相談件数の増加を目指す

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築										
4-1①	若者の結婚・出産・子育ての希望実現										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 （予算現額）		
R7年度	271,500	982,101	40,067	37,589	1,293,668	440,569	20.5
R6年度	0	912,429	470,997		1,383,426	408,261	20.5
R5年度	0	916,259	△ 6,633		909,626	356,744	20.5

事業番号	05 07 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	母子保健対策推進事業		部局	健康福祉部	課・室	疾病・感染症対策課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	母子保健推進事業		26,133 千円	27,754 千円	予算現額 34,308 うち今回 補正額 1,167 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州母子保健推進センター事業	直接 その他	・市町村保健師等を対象とした母子保健に関する研修会等の開催 ・母子保健推進員による市町村母子保健支援 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 404千円】 研修会6回実施		
2	性と健康の相談センター事業	委託 直接 その他	①プレコンセプションケアに関する電話相談の実施【委託先：長野県助産師会】 ②不妊・不育専門相談センターの設置【委託先：長野県看護協会】 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 109千円】 ①相談件数130件、②相談件数390件		
3	旧優性保護法一時金支給事務	直接 その他	優性手術等を受けた方に対する補償金等の支給 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 325千円】 申請件数10件		
4	妊婦に対する遠方の分娩取扱施設を利用する際の交通費等支援事業	補助金 その他	遠方の分娩取扱施設で出産する妊婦の移動費及び宿泊費を補助（実施主体：市町村） ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 329千円】 事業実施12市町村		
5	妊産婦のメンタルヘルス支援体制ネットワーク構築事業	委託	妊産婦メンタルヘルス支援体制ネットワークの構築に向けた取組を実施【委託先：信州大学医学部周産期のこころの医学講座】 支援関係機関による協議会開催1回、専門職の資質向上研修会開催1回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	心身障害発生予防事業		47,309 千円	76,992 千円	予算現額 95,385 うち今回 補正額 3,126 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	先天性代謝異常等検査事業	委託	先天性代謝異常等検査の実施【委託先：県立こども病院】		
			検査実施件数11,828件		
2	難聴児支援センター事業	委託	・難聴児養育支援員による巡回相談（保育園、学校等）		
		その他	・難聴児支援センターの設置【委託先：信州大学医学部附属病院】 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 167千円】		
			難聴児養育支援員による相談件数1,700件		
3	新生児マススクリーニング検査に関する 実証事業	委託	新生児マススクリーニング検査（原発性免疫不全症、脊髄性筋萎縮症）の実施 【委託先：県立こども病院】		
		その他	・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 2,959千円】		
			検査実施件数11,828件		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	母子医療給付事業		496,672 千円	647,633 千円	予算現額 549,488 うち今回 補正額 33,024 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	未熟児養育医療費等給付事業	負担金 委託	未熟児養育医療費の助成 ・補助金執行見込額の増【12,000千円】 77市町村		
2	小児慢性特定疾病医療支援事業	直接 委託 その他	・小児慢性特定疾病の治療に係る医療費の助成 ・移行期医療センターの設置【委託先：信州大学医学部附属病院】 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 20,468千円】 助成対象1,208人		
3	不妊治療支援事業	直接 委託	・妊活検診（不妊検査）、不妊治療（先進医療）に要する費用の一部助成 ・Webサイト「妊活ながの」による妊娠・出産に関する情報発信 妊活検診助成件数528件、不妊治療（先進医療）助成件数624件		
4	不育症治療支援事業	直接 その他	不育症に係る検査及び治療費の助成 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 164千円】 不育症治療費用助成件数56件		
5	妊孕性温存療法費用助成事業	直接 その他	①卵巣機能低下が認められる未婚女性に対し、卵子凍結及び凍結後の生殖補助医療に要する費用の一部を助成 ②小児・AYA(※1)世代のがん患者等に対し、妊孕性温存療法(※2)及び温存後生殖補助医療に要する費用の一部を助成 ※1 思春期および若年成人 ※2 がん治療の前に卵子や精子、受精卵等の凍結保存を行う治療のこと ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 392千円】 ①助成件数30件 ②妊孕性温存療法助成件数20件、温存後生殖補助医療助成件数8件		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	周産期医療対策事業		191,595 千円	467,254 千円	予算現額 468,800 うち今回 補正額 272 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	周産期医療対策事業	補助金 直接	・母体・新生児搬送状況に関する調査を実施 ・小児・周産期医療体制再構築調整会議、院内助産推進連絡会を開催 ・木曽地域の妊産婦が遠方の分娩取扱施設等で分娩、妊婦健診を行う際の交通費等を助成 ・木曽地域での陣痛タクシーの導入に必要な物品の購入等を補助、ドライバー養成のための研修を実施 ・木曽地域での母体及び胎児の健康状態を医療機関間で遠隔モニタリングできるシステム導入に必要な機器の購入等を補助 ・令和6年度事業確定に伴う国庫返還金【返還金額 272千円】 小児・周産期医療体制再構築調整会議2回開催、院内助産推進連絡会1回開催、陣痛タクシードライバー研修を木曽全域のタクシー業者（4者）へ実施		
2	周産期母子医療センター運営事業	補助金	周産期母子医療センター施設運営費の補助を実施 運営費補助10施設		
3	分娩取扱機関支援事業	補助金	分娩取扱機関へ分娩取扱いに要する経費相当分の給付金を支給 分娩取扱機関給付金支給24施設、1施設あたり4,000千円を補助		
4	小児医療施設支援事業	補助金	小児医療施設へ診療に要する経費相当分の給付金を支給 小児医療施設給付金支給585病床、小児許可病床1床あたり300千円を補助		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
5	小児医療対策事業		144,412 千円	143,274 千円	予算現額 142,259 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	小児初期救急医療体制整備事業	委託 補助金	①小児患者の保護者に対する小児救急電話相談事業（#8000）を実施 ②小児初期救急を行う施設の運営費を補助 ①回線数3回線、②運営費補助10施設		
2	小児救命救急センター運営事業	補助金	重篤な小児救急患者への医療を行う小児救急救命センターの運営費を補助 運営費補助1施設		
3	地域療育支援施設運営事業	補助金	地域療育支援を行う施設の運営費を補助 運営費補助1施設		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
6	健康センター運営事業		3,505 千円	20,519 千円	予算現額 3,428 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	旧伊那総合健康センター改修工事 旧伊那総合健康センター土地賃借料	直接	受変電設備改修工事の実施 整備個所数 1か所		